

事前予約不要
入退場自由

高校1・2年生の
参加も歓迎!

一般入試過去問特別講座 (秋のオープンキャンパス)

【日時】 11月26日[土] 14:00~17:00 【会場】 神戸女学院大学

- 本学教員が、過去に出題された問題をもとに一般入試問題「英語」「国語」の傾向と対策をお話します。
- 「模擬講義」「キャンパスツアー」も実施しますので、高校1・2年生の皆様もぜひご参加ください。

【主なプログラム】詳細は裏面をご覧ください

模擬講義、キャンパスツアー

14:00~14:50 模擬講義「思考のリフォーム(ビフォー・アフター)」

文学部 総合文化学科 難波江 和英 教授

14:00~15:00 キャンパスツアー※適宜出発します

全国有数の美しさを誇るキャンパスを在学生在がご案内します。

一般入試過去問特別講座

15:00~ オープニング

15:05~15:40 「国語の出題傾向等について」 文学部 総合文化学科 飯田 祐子 教授

15:45~16:20 「英語の出題傾向等について」 文学部 英文学科 田辺 希久子 准教授

16:30~16:45 「2012年度一般入試のポイント」 神戸女学院大学 入学センター職員

16:45~17:00 「2011年度一般入試合格生による合格体験談」

【本学へのアクセス】

阪急電鉄今津線「門戸厄神」駅下車、徒歩約10分

※本学へは「三宮駅」「梅田駅」から約30分(阪急電鉄ご利用の場合)



神戸女学院大学

〈お問い合わせ先〉入学センター

〒662-8505 兵庫県西宮市岡田山4-1

TEL:0798-51-8543 E-mail:e-exam@mail.kobe-c.ac.jp



模擬講義

14:00~14:50

「思考のリフォーム(ビフォー・アフター)」



文学部 総合文化学科
難波江 和英 教授

【内容のご案内】

日頃よく見過ごされている事柄の関係性に注目して、みなさんの考え方をリフォームしてみましょう。たとえば、「わかる」と「わからない」、「勉強」と「学び」、「知識」と「知恵」、「わかる」とはいいことでしょうか。「わからない」とは悪いことでしょうか。「勉強」するのはなんのためでしょう。「学び」はそれとどう違うのでしょうか。それでは、「知識」と「知恵」はどうでしょう。さて、そこから何が見えてくるのでしょうか。お楽しみに。

【参加おすすめポイント】

建物と同様、思考にもリフォームが必要です。住み慣れた家のように、慣れ親しんだ考え方も、身に染みついているからです。そのため人は、「私の考え方」と思っていたものが、実は「私」とよく似た『私たち』の考え方』のコピーであることに気づきません。ましてや、「私たちの考え方」もまた、その「私たち」をつくり出した時代の産物であることも。そこで思考のリフォームです。身体のこわばりを取り、すこやかに生きるために。

過去問講座

15:05~15:40

「国語の出題傾向等について」



文学部 総合文化学科
飯田 祐子 教授

【当日利用する過去問題(注)】

講座では下記大問の中から、数か所を選んで細かく解説します
(古文) 2011年度一般入試A日程 大問[一](50ページ)
(現代文)2011年度一般入試B日程 大問[二](75ページ)
(日本語表現および文学史)

2011年度一般入試C・D日程 大問[二](105ページ)
※「ページ」は教学社発行「大学入試シリーズ(赤本)2012」の当該ページです。

【参加おすすめポイント】

国語は文章の読解力を問う科目です。必要なのは、文章の良し悪しを感じるセンスではなく、論理的に考える力です。論理的に考える出発点は、まず問いを明確に受け取ることにあります。

次に、問題文の構成やキーワードに目をむけて読み込むべき部分を見つけること。そして、問題文の内容に「忠実に」答えを見出していきます。

一般入試過去問特別講座では、間違いなく正解にたどりつくためのコツについてお話しします。入試が近づいて来ましたが、まだまだ力は伸ばせます。しっかりと準備をし、余裕をもって本番を迎えてください。

過去問講座

15:45~16:20

「英語の出題傾向等について」



文学部 英文学科
田辺 希久子 准教授

【当日利用する過去問題(注)】

講座では下記の中から、数か所を選んで細かく解説します
2011年度一般入試B日程(58ページ)

※「ページ」は教学社発行「大学入試シリーズ(赤本)2012」の当該ページです。

【参加おすすめポイント】

神戸女学院大学の英語問題は、他大学の入試と比べて変わっているとされる方もいるかもしれません。伝統的に英語に力を入れてきた大学であり、英語の入試には特別なこだわりがあります。

入試の準備をしていただくプロセスとおし、高校生のみみなさんにも神戸女学院大学の英語教育についてのメッセージを受け止めてもらえる幸いです。

本学に特有の長文問題は、単語レベルだけでなく、内容的な文脈(話の流れ)を読みとることが求められます。また英作文の設問があるのは、自分の意見を英語で表現するスキルを重視しているためです。

この2つのスキルは、英語の基礎力として非常に重要なものであり、講座でもこの2つを中心にアドバイスしたいと思います。各種設問に戸惑わず、落ち着いて取り組んでいただけるよう願っています。

キャンパスツアー

14:00~15:00
(適宜出発します)

神戸女学院のキャンパスは全国有数の美しさを誇ります。テレビや映画のロケ地としても使われている、スパニッシュ・ミッション・スタイルの学び舎を在学生がご案内します。

皆さんのキャンパスライフをイメージしてみてください。

入試制度説明

16:30~16:45

神戸女学院大学入学センタースタッフより、2012年度一般入試について、概要やポイントをお話しします。

合格体験談
スピーチ

16:45~17:00

今春、一般入試に合格した在学生の体験談をお話しします。

【皆さんへの応援メッセージ】

“高校ではできないが、大学ではできることは何か？”私自身は、自分のやりたい、興味のある分野を思う存分に学ぶことが出来る事だと考えています。皆さんも是非、“私は何を学び、何を求めるために大学に行くのか？”ということをしっかりと考え目標を持って頑張ってください。

(注)あらかじめ過去問題集(教学社発行「赤本2012」)の中から、上記【当日利用する過去問題】をご参照の上、解答をした上で参加いただくと、より理解を深めていただけます(参加にあたっての条件ではありません)。また、当日は過去問題集をご持参ください。過去問題集は、本学よりお送りする「2012年度入学試験要項(願書)」に同封されています。お持ちでない場合は入学センターまでご請求ください。また当日にも無料配布いたします。